

事務事業名		全国建築審査会協議会参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	都市建設部	担当課	建築指導課
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり					担当係	指導係	担当課長名	入江仁一	
	施策	3 快適で質の高い住環境の整備					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 快適で安全な住まいづくりの推進と市営住宅の適正な管理・運営					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	10825	一般	8	1	2	全国建築審査会協議会参画事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	16年度～ 年度		根拠法令 条例等	建築基準法第78条					
							市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
							任意的事業・義務的事業		任意的事業		
							実施方法		直営		
						事業分類		参画事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)						平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
全国建築審査会協議会に会員として負担金を支出している。 また、協議会主催の会議や研修会に参加することにより、建築行政に関する情報収集や意見交換を図っている。 * 全国建築審査会とは、全国の建築審査会相互の連絡をとり、建築行政の適正な運営を図ることを目的として、全国の特定行政庁の諮問機関としての建築審査会を会員として構成している団体である。						(市の活動) 全国建築審査会協議会に負担金の支出 (全国建築審査会協議会の活動) 関連機関との連携、調査・研究活動の推進 事業費の内訳 負担金48千円						
						活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
						全国建築審査会会長議の開催回数	回	1	1	1	1	1
						各種調査報告	件	1	1	1	1	1
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)												
佐野市建築審査会						対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
(参画対象団体) (社)日本建築学会						全国の建築審査会数	団体	452	450	450	450	450
目的												
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)						成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
建築行政について、他市の建築審査会の状況や最新情報を得る 建築行政についての技術向上を図る						協議会参画によって、他市の状況や最新情報を得られていると回答した建築審査会長の割合	%	100	100	100	100	100
④結果(どのような結果に結びつきますか?)												
快適で安全な住宅づくりを推進する。						上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
						建築確認における完了検査の検査済証交付率	%	100	111	93	94	95

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)					
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円	48	48	48	48	48					
	一般財源	千円										
	事業費計(A)	千円	48	48	48	48	48					
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			負担金、補助及び交付金	48	負担金、補助及び交付金	48	負担金、補助及び交付金	48	負担金、補助及び交付金	48	負担金、補助及び交付金	48
	人件費	人	5	5	5	5	5					
のべ業務時間	時間	500	500	500	500	500						
人件費計(B)	千円	1,946	1,971	1,971	1,971	1,971						
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,994	2,019	2,019	2,019	2,019						

事務事業名	全国建築審査会協議会参画事業	担当部	都市建設部	担当課	建築指導課	担当係	指導係
-------	----------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成16年度から特定行政庁の開設に伴って建築審査会を設置することにより行うことになった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	協議会での報告では、全国的に建築に対する関心が高く、建築審査会に対し審査請求をする事例が増えている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	ない。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている		理由・改善案	快適で安全な住宅づくりの推進には、外部からの意見の取り入れは必要なことである。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない		理由・改善案	本事務事業に参画する建築審査会は、特定行政庁である佐野市が建築基準法で定める諮問機関として設置するものなので、市でしか設置出来ない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である		理由・改善案	全国建築審査会協議会の目的が、事務事業の意図するものになっており、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない		理由・改善案	
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない		理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入				
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない		理由・改善案	必要最低限で実施している
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である		理由・改善案	全国建築審査会協議会の維持・継続のためには受益者負担金は必要
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 各種調査の最新の情報が得られるなど、廃止・休止は出来ない。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			